

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立あゆみの家
所管課 福祉保健部 障害福祉課
指定管理者 社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度			
指定管理者名	出資法人	指定期間		委託料総額 (単位:円)
社会福祉法人蒼溪会		H19.1.1	～ H24.3.31	5年 3ヶ月
社会福祉法人蒼溪会		H24.4.1	～ H29.3.31	5年
社会福祉法人蒼溪会		H29.4.1	～ R3.4.2	4年
社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会		R3.4.1	～ R4.3.31	1年
社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会		R4.4.1	～ R8.3.31	4年
				23,427,808
				229,374

2 施設の概要

所在地	韮崎市旭町上條南割3314-13
設置年月日	平成19年1月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立あゆみの家設置及び管理条例
設置目的	精神障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。
主な業務の内容	(1)利用者に対する障害福祉サービス業務 ・自立訓練(生活訓練)及び短期入所に係る業務を行う。 (2)施設等の維持保全に関する業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:2,169㎡ ○建築延面積:646.09㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造2階建 ○施設の内容 ・居室:(全室個室:10㎡、1階に10部屋、2階に12部屋【収納、ベッド、洗面台、エアコン、カーテン、バルコニー、冷蔵庫】)、多機能室、相談室、浴室、娯楽室及び食堂並びに事務室等 ○各障害福祉サービス定員 ・自立訓練(生活訓練):20人 ・宿泊型自立訓練:20人 ・短期入所:2人
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	75,911,638	82,769,307	72,195,903	45,946,915	53,224,674	
支出合計	49,935,214	47,540,008	55,858,410	39,850,398	46,517,207	
収支差額	25,976,424	35,229,299	16,337,493	6,096,517	6,707,467	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	38人	40人	35人	13人	30人	各障害福祉サービスの月平均利用者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

令和3年4月から現法人が新たな指定管理者として、管理が開始され2年が経過した。
令和4年度当初の入居者は11名であったが、新規入居者8名と徐々に増えてきていたが、環境の変化や人間関係で症状が悪化し4名が入院となるなど、安定した入居者の確保ができなかった。
今後、県内の精神科医療機関や各市町の障害者相談支援事業所等と連携し、新規の入居者を受け入れる体制強化を図る必要がある。
また、利用者への支援については、精神障害者が自立した社会生活を営めるよう、利用者やその家族及び関係機関と連携し、個々のニーズに即した個別支援計画や個別訓練実施計画を作成し、日常生活や社会生活能力の向上を図るための訓練等を実施した。
施設の維持・保全については、居室や照明設備等の修繕を実施した。
また、利用者の安全な生活が確保できるよう職員が施設の点検を週1回、空調設備の点検は年2回の大掃除に清掃点検を行った。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

利用者満足度調査結果の「施設全体の満足度」における「満足・どちらかといえば満足」の割合を施策推進業務における評価指標とし、目標値を80%と設定した。
調査の結果(令和5年3月末)、割合は84.6%となり、目標を上回ったが、「どちらかといえば不満」、「不満」の割合が比較的高かった項目(食事、入浴等)について、指定管理者に対し、調査結果を分析・報告の上、施設運営の改善を図るよう指示を行った。
また、施設内における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、施設職員や利用者に対する早期のワクチン接種について、協力要請を行うとともに、利用者に対する毎週1回の抗原検査を行った結果、施設内感染によって、運営に支障を来すような事態は発生しなかった。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

利用者満足度の向上を図るため、調査結果を分析し、施設運営の具体的な改善方法等を検討する。対応可能なものから早期に着手を行う。
また、施設内における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、引き続き感染症対策に努めている。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立あゆみの家

所管課 福祉保健部 障害福祉課

指定管理者 社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会

1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	自立訓練(生活訓練)	19	20	18	6	15
	宿泊型自立訓練	18	19	17	6	15
	短期入所	1	1	0	1	0
	利用者数合計	38	40	35	13	30
	目標値	44	44	44	28	44
	実績/目標割合	86.4%	90.9%	79.5%	46.4%	68.2%
	目標値の設定方法	定員を目標値とする。				
利用率	稼働率等(利用率)	86.4%	90.9%	79.5%	46.4%	68.2%
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/施設の利用定員				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県立育精福祉センター:成人寮(施設入所 90人、生活介護 105人、短期入所 9名)、児童寮(定員70名、短期入所 9人) 梨の実寮:生活介護(52人)、就労移行支援(6人)、就労継続支援B型(12人)、施設入所支援(50人)、短期入所(6人) あさひワークホーム:生活介護(38人)、就労移行支援(8人)、就労継続支援B型(34人)、施設入所支援(40人)、短期入所(5人) あけぼの医療福祉センター成人寮:生活介護(45人)、自立訓練(機能訓練)(15人)、施設入所支援(40人)、短期入所(15人)
----------	---

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管	利用者の居室のドア丁番交換取付	11,000
管	食堂内水栓レバーハンドル交換取付	12,100
管	消防関係設備交換	8,800

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和3年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 利用者満足度

実施方法等	日時: 第1回:令和4年8月3日(水)、第2回:令和5年3月13日(月) 方法: 調査票(別紙)、回答は無記名(第1回、2回とも同様) ・全員に調査協力依頼と回答に関する説明のうえ記入 ・回収は当日、各自の手で回収用封筒に入れる 回答者: 第1回:入居者12名、第2回:入居者13名 結果: 集計結果は職員会議で共有し、対策等を行った上で入居者へ報告 ※下記データは、第2回の結果(第1回については入居間もない者、病状不安定の者等が複数あり結果に影響していたため、第2回の結果のみの記入。			
項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①職員の言葉づかいや礼儀、態度	76.9%	23.1%		
②職員の話・説明(内容・言葉)のわかりやすさ	76.9%	23.1%		
③職員のコミュニケーション(会話、表情、雰囲気等)	76.9%	15.4%	7.7%	
④職員の相談しやすさ等	61.5%	30.8%		7.7%
⑤職員の利用者の気持ちを尊重した対応	84.6%	15.4%		
⑥職員の利用者・家族のプライバシー配慮や個人情報保護等の対応	84.6%	15.4%		
⑦施設からの書面(お知らせ等)のわかりやすさ	61.5%	30.8%	7.7%	
⑧夕食(献立、品数、味付け等)	61.5%	15.4%	15.4%	7.7%
⑨入浴(使用時間、設備等)	46.1%	38.5%	7.7%	7.7%
⑩環境・衛生面(室温、清掃・整理整頓等)	76.9%	15.4%	7.7%	
⑪職員の利用者の健康状態を把握した対応	69.2%	15.4%	15.4%	
⑫利用者自身が健康状態を理解し、安定した生活を送るための支援	61.5%	30.8%	7.7%	
⑬プログラム活動(清掃、買い物、体力づくり等)	61.5%	23.1%	15.4%	
⑭個別支援計画・訓練実施計画(利用者の意向尊重等)	61.5%	30.8%	7.7%	
⑮サービス管理責任者・生活支援員の制度理解	61.5%	23.1%	7.7%	7.7%
⑯施設全般の満足度	69.2%	15.4%	15.4%	
利用者の主な意見	・入浴について、R3年度の満足度調査結果から入浴日を増やしたが、一人当たりの入浴時間が短い(延ばしてほしい)という意見はある。 ・食事について、食材提供業者を変更し美味しくなった、ヘルシーなので満足という声がある反面、味が薄い、少し変えてほしいという意見はある。 ・職員の対応等について、話しやすい、説明がわかりやすい、利用者の気持ちを尊重した対応であるという意見がある反面、相談するのが難しいという意見もある。			
利用者の意見への対応	・入浴について、一人当たりの入浴時間は入居者数から延長は困難。全体の時間を延長し、各利用者が希望する時間帯に入浴できるルールとした。 ・食事については、業者変更により献立や食材が幅広くなり栄養面からも適切と思われること、個人的嗜好で追加して摂ることは可能ということを利用者に説明し理解頂いた。 ・職員の姿勢、対応に関しては、障害者虐待予防の自己評価表を随時チェックすることを周知するとともに、ヒヤリハット報告書の活用及び日々のミーティングで気づいたことを気軽に話し合える雰囲気に努めていく。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	建物や敷地内の通路や廊下等、日頃から整理整頓を心がけ、業者による法定点検を実施した。 また、軽微な施設の補修など速やかに対処し、利用者が安全・安心して充実した生活ができる体制に努めた。	定期的な保守管理や清掃作業により、利用者の安全や利便性に留意した適切な管理が行われた。 今後、保守点検及び日常業務の中で異常が確認された場合は、早急に対応されたい。
運営業務	利用者個々の障害の状況や程度、ニーズを把握し、個別支援計画及び個別訓練実施計画を作成し自立に向けて具体的な支援を行った。 また、料理教室、買物支援の充実や利用者満足度調査の結果を踏まえ入浴日を増加する等生活の質の向上を図った。	事業報告書を確認したところ、適正に実施されていた。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供に努力されたい。
利用状況	令和4年度の新規入居者は8名で入居者は徐々に増えてきていたが、環境の変化や集団生活に適応できず、症状が悪化し4名が再入院となるなど、安定した入居者を確保することができなかった。	令和3年度、利用者がいない状況で指定管理を開始したが、関係機関との連携等を図るなど、利用者の増加に努めている。 体験利用の受入等を強化し、安定した利用者の確保に努められたい。
収支状況	利用者の利用状況も定着し、安定的な収支状況となっています。	一昨年度、コロナ禍・利用者がいない状況からの事業開始となったが、安定的な経営運営が行われている。 引き続き、施設・設備の計画的な修繕及び経費の節減に努めるとともに、利用料収入の確保に努力されたい。
自主事業		
利用者満足度	施設全般の満足度で、80%超の利用者から「満足」「どちらかといえば満足」との評価があった一方、何らかの不満を感じている利用者もいることから、利用者からの要望に可能な限り対応し、満足度の維持・向上に努めていく。	昨年度の調査回答で満足度が低かった項目(プライバシーへの配慮、個人情報保護)には改善が見受けられた。 今回、満足度が比較的低かった「夕食」等について、内容を分析の上、改善を図られたい。

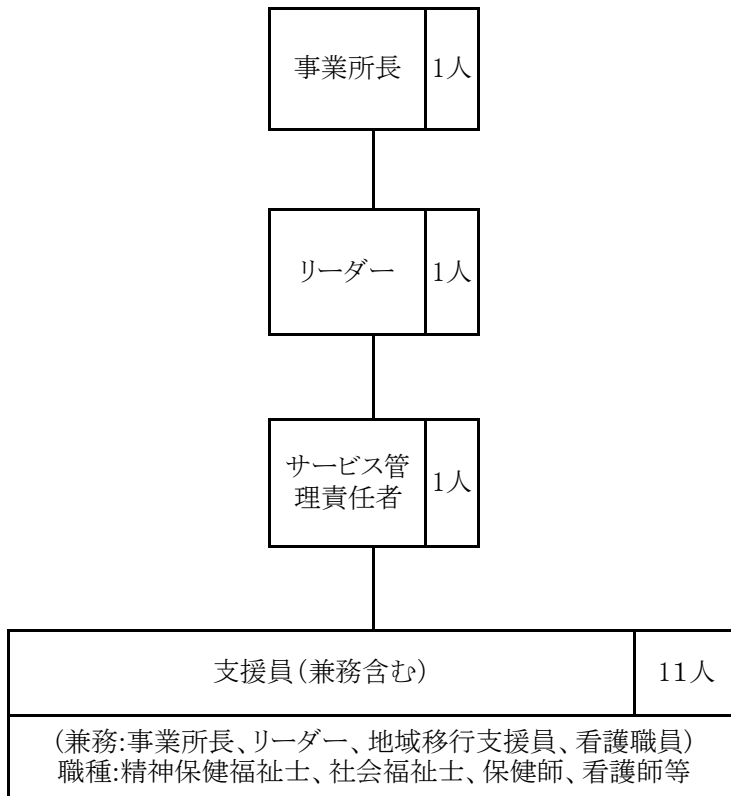
8 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設利用者の満足度の向上	利用者満足度調査結果の「施設全体の満足度」における「満足・どちらかといえば満足」の割合を施策推進業務における評価指標とし、目標値を80%と設定。 調査の結果(令和5年3月末)、割合は84.6%となり、目標を上回った。	利用者は、施設や職員に対しては概ね満足しているが、個別のサービス項目(食事、入浴等)での施設側への期待値が高い。 今回、満足度が比較的低かったものについて、内容を分析の上、改善を図られたい。
感染症対策	施設内における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、施設職員や利用者に対する早期のワクチン接種の協力要請を行うとともに、週1回の抗原検査、マスクの着用、施設内のアルコール消毒など感染予防を行い、感染者を出すことなく適切な対応ができた。	施設内における感染症対策は適切に行われていた。引き続き、感染症対策の徹底に努められたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在



事業所長	1人	※支援員兼務
リーダー	1人	※支援員兼務
サービス管理責任者	1人	
地域移行支援員	1人	※支援員兼務
看護職員	1人	※支援員兼務
支援員(兼務除く) (宿日直職員4人)	6人	
合計	11人	